

## 令和2年第7回大田市教育委員会定例会会議録

令和2年6月25日午後2時、大田市役所2階第1会議室において、第7回大田市教育委員会定例会を開催した。

### 1. 開会及び閉会

開 会 令和2年6月25日 午後2時00分

閉 会 令和2年6月25日 午後2時55分

### 2. 出席委員の氏名

教育長 船木三紀夫

委 員 梶 伸光 竹下ちとせ 仲野義文 福間信隆 木村貴子

### 3. 欠席委員の氏名

なし

### 4. 傍聴人

なし

### 5. 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

川島教育部長 勝部総務課長 和田学校教育課長 後藤社会教育課長  
遠藤石見银山課長 西村山村留学センター長 三谷学校給食センター長  
松本人権推進係長 森総務課長補佐

## 6. 開 会

### 船木教育長開会を告げ開会

#### (1) 第7回の会議録について

教 育 長 第7回大田市教育委員会定例会を開催したいと思います。

それでは、先ず第6回の会議録について、何か訂正等意見がございましたらお願い致します。

委 員 (なし)

教 育 長 はい。それでは、承認させて頂きたいと思いますので、宜しくお願い致します。

#### (2) 教育長の報告について

教 育 長 続きまして、経過報告でございます。今回も6月のみの報告とさせていただきます。

1日、事務局会、大田二中と「教育長と語る会」。二中以外は令和元年度3月の段階で全て済んでおりまして、コロナの関係で二中だけは出来なかったのですが、1日に二中の生徒会役員等々と1時間程度でございますけども、色々と話をさせて頂きました。大変有意義な時間を過ごさせて頂きました。

3日、校長会がございました。5月はコロナの関係で校長会が中止となっておりますが、今月は開催されました。従来であれば、午前中からの開催ですが、午後の半日に時間を短縮しての校長会がございました。

4日、島根県育英会理事会が松江であり、私が参加させて頂きました。管理職現職研修会と書いてございますが、これにつきましては、小・中学校の校長・教頭の試験に合格するために3回ほど研修を受けなければならないのですが、その初日に私が挨拶をさせて頂いております。

5日、政策企画会議、大田市スポーツ推進員協議会が開催されております。

7日、オペラ石見銀山が予定されておりましたが、新型コロナの関係で中止となっております。

8日、大田小学校、10日、池田小学校、11日、仁摩小学校、23日、久手小学校、24日、静間小学校、30日、長久小学校、

それぞれ、私の方が教員になって1年目、2年目の授業を参観させて頂いております。この度は、大学を卒業して直ぐに教員になった方が多く居られまして、だいたいは大学を卒業して2年、3年講師をしてから教員になられる方が多いのですが、この度は1年目、2年目が多かったということで、授業を参観をさせて頂いております。

9日、教頭会が開催されております。

11日、政策企画会議が開催されております。

12日から26日まで6月の定例市議会が開催されております。この度の議会につきましては、一般質問等につきましては、主にコロナの対策、経済的なもの、また学校に関しての質問がありましたが、8割9割、コロナ関係の質問でございました。

15日、16日、政策企画会議が開催されております。

17日、18日、一般質問。

19日、上程議案質疑。また後程、ご説明致しますが、日本遺産認定がされまして、コロナの関係で大々的には出来ませんでした。が、市役所の玄関でセレモニーを開催し、くす玉割等々をさせて頂いたところでございます。

23日、丸山知事が「石見の日」ということで、大田市の色々な企業を回られましたが、最後に山村留学センターに寄って頂いて、子ども達から色々な質問を受けながら、1時間程度、和気あいあいと交流をさせて頂いたということでございます。

26日、消費者の集い総会がございました。

30日、市役所の新規採用職員人権・同和問題研修会がございました。

以上でございます。よろしいでしょうか。

委員 (はい)

### (3) 議題

教育長 それでは議題に入らせて頂きます。

議題30号、大田市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱についてお願い致します。

遠藤課長 はい。石見銀山課でございます。それでは1枚めくって頂いて、1ページをご覧頂きたいと思っております。大田市伝統的建造物群保存地区保存条例に基づきまして、この保存審議会委員につきまして

規定がございます。この審議会につきましては、教育委員会の諮問に依じて、様々な保存地区の保存等に関する事項について調査審議をして頂くということで、教育委員会に建議することとなっております。第3項の方では、定数については17人以内ということで、これまで教育委員会が委嘱をして来たものでございます。第4項にありますように、委員の任期は2年ということでございます。この審議会につきましては、ここ何期か11名の委員でやって来ておりました、引き続き、このように考えておりましたが、前任、村田委員が退任ということで、新規の委員をお願いすることについて審議をお願いするものでございます。名簿の1番、上野勝久さん、東京都でございます。区分は学識経験者ということで7月1日からの任期でお願いしたく、考えているものでございます。裏面2ページをご覧ください。新任委員の略歴でございますが、お名前、上野勝久さん、住所・生年月日等ございまして、専門が建築史・意匠ということで、主に、文化財建造物ということで、1番長くは、文化庁の方で、その調査官として長くお勤めされていらっしゃったようでございます。現在は、大学の教授ということになっております。新しい委員として加えた形で、上野さんに委嘱するというので、ご審議頂ければと思います。以上でございます。

教育長 はい。新しく上野さんに新規と言う形で、お願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

委員 (はい)

教育長 続きまして、その他でございますが、報告ということで社会教育課お願い致します。

後藤課長 はい。社会教育課でございます。私の方から大田市立公民館運営委員会委員の委嘱についてであります。資料No.1の裏面をご覧ください。今回の委嘱につきましては、高山公民館の運営委員会委員の委嘱に係るものでございます。委嘱の理由としましては、役員の交代があったということでございます。新たに委員に就任頂く方は、大森町の上佐摩下自治会会長さんになられました中田豊さんに、新たにご就任頂くものでございます。委員数は15名ということで人数は変わっておりません。以上でございます。

教育長 はい。上佐摩下自治会会長が変わったということでの役員の交代ですね。これは高山公民館の話ですが、他の公民館はどうですか。

後藤課長 はい。資料の1ページ目ですが、中央公民館が2名欠員になっておまして、今、人選をされているということで、15名になる予定ですが、まだ正式には委嘱に至ってないということでございます。

教育長 はい。他はどうですか。

後藤課長 はい。他はこれが定数で、委員会を運営されると伺っております。

教育長 各公民館によって委員の総数が違うのですね。それは何故ですか。

後藤課長 それは、地域の実態と言いますか。

教育長 中央公民館で、あと2名見つからなければ13名にするということは問題ありませんか。

後藤課長 居られなかったら13名もあるかと思いますが、中央公民館としては、15名で運営体制を作りたいということでございます。

教育長 はい。よろしいでしょうか。

委員 (はい)

教育長 はい。それでは、レジメについての議題は終了しましたが、私から7点程お話をさせて頂きたいと思います。

先ず1点目、コロナの関係で市総体等々が全て中止となりました。やはり三年生は最後の部活で、色々目指して来たものですから、このままではケジメも付かないし、可哀想ということで、各競技団体に協議して頂いた結果、お手元に掲げてございます代替活動ということで、交流試合や練習試合と書いておりますけども、そういう形で市総体の代わりの大会をしたいということで、ほぼ日程等が決まりましたので、皆様方にお示しをさせて頂いております。一部ここに掲げてございますように、剣道につきましては、全国県連盟のガイドラインによって、なかなか出来ないようで、今後どうするかは検討中であるということでございます。吹奏楽につきましても、ここに掲げてございますように、8月・9月等々に保護者を招いて発表会という形になろうかと思っておりますけども、それぞれの所で実施していきたいということでございます。

だいたい市内の大会で終わるのですが、掲げてございますように、サッカーがU15の県選手権大会ということで上位の大会を目指す大会もございますが、だいたい市内のみで、この日に三年生は全力で行って、これを一つの区切りにしたいということでございます。観戦は来賓等々招かず、その選手の保護者のみの観戦となるのではと思っております。そしてほぼ土日の午前中のみ開

催です。ソフトテニスにつきましては7月4日の午後から団体戦  
とうことですが、その他の競技につきましては、午前中  
で終了予定です。ただ、野球に関しましては3試合ございますの  
で、終了は3時頃になるのではとっております。よろしいでし  
ょうか。

福間委員 県駅伝が抜けているように思いますが、どうなるのでしょうか。  
教 育 長 駅伝については、未だ検討中だと思います。駅伝は、だいたい、  
いつ頃でしたでしょうか。

福間委員 10月中旬が市、10月下旬か11月初旬が県という形だと思  
います。

教 育 長 社会教育課、未だその辺は決まっていますか。  
和田課長 大田三中の本田先生が大田市内の担当者だと思いますが、先日た  
またま聞いたのですが、未だ決まっていなくて、ただ準備が出来  
るように、コースがどのような状況か見に行くと言われていま  
した。未だ決まっていなくても、決まったら出来るように準備を進  
めていると言われていました。

福間委員 駅伝は三年生が中心のチーム編成になっているので、大会開催  
がなく三年生がこのまま終わってしまうとなると、どうかと思  
いまして。

教 育 長 未だ、検討中ということですので、そのことについて、分かり次  
第お知らせさせて頂きたいと思います。

続きまして、各学校の行事予定等でございます。締め切りが今月  
末ですので、全て揃っておりませんが、今の分かった段階でお示  
しをさせて頂いております。ご承知のように、夏休みにつきまし  
ては短くなったということで、掲げてございますように1学期の  
終業式が7月31日、7月いっぱい授業をするというのが、ほと  
んどの学校です。2学期の始業式につきましても、8月25日か  
ら28日までの間で行われ、終業式については12月22日、若  
干23日、24日がありますが、そのようです。3学期の始業式、  
卒業式、終了式等々につきましては、お示ししている通りでござ  
いまして、4月20日から5月10日までの学校を閉鎖した期間  
の影響については、だいたい6月・7月いっぱい、ほとんどの  
学校で解消になるということになっていますので、他の自治体  
には冬休みもというようなこともあります。大田の場合は、この  
夏休みで、ほぼ平常な時間数に戻ると御理解頂ければと思ってお

ります。また問題は行事等でございます。体育祭・運動会につきましても、掲げてございますが、あくまでも予定ということで、ご覧頂きたいと思っております。今のところは各学校、実施の予定で色々と工夫をしている状況ですが、三中につきましては体育祭・運動会は実施しないと結論が出ているものでございます。また、学習発表会・文化祭等々につきましてもご覧の通りでございます。また修学旅行でございます。ほとんど10月・11月ということで、中には3月というのがございますが、この時期に予定をしているということでございます。今回春に予定していて秋に順延になりましたが、キャンセル料や解約料が発生した学校はありません。また小学校の宿泊体験につきましても、2日から3日、ご覧の予定となっております。

続きまして、日本遺産の関係でございます。ホッチキス止めでカラー版のものがございます。これにつきまして「石見の火山が伝える悠久の歴史～“縄文の森”“銀の山”と出会える旅へ～」ということで、6月19日に文化庁より発表を受けまして、同日15時半から玄関前でセレモニーを行ったところでございます。今年度は21件が新たに日本遺産に認定されまして、当初は全国で合計100件程度となっておりますが、104件ということでございます。この「石見の火山」につきまして審査委員会の方から「三瓶小豆原埋没林の圧倒的な迫力が魅力であり、三瓶山系の自然、大江高山火山による石見銀山を大地の記憶として、しっかりと繋ぐことができれば、大きな可能性が広がる」と高く評価されたものでございます。今後、大田市と致しましても観光振興・地域活性化に繋げていきたいと思っております。ただ残念なことに、大田市は今年度2件日本遺産に出しておりましたが、もう1件は「天下泰平、江戸の世を支えた石見銀山街道」ということで、三次等、沿線の7市町の共同による日本遺産認定を目指しましたが、残念ながら認定とはならなかったということでございます。この銀山街道につきましては4回目の挑戦でしたが、残念ながら認定になりませんでしたけれども、沿線の7市町とは今後とも連携を深めて文化的歴史的価値を高めることが必要だと、今後色々と共同しながら魅力を高めていこうと致しておりますので、これにつきましても、教育委員の皆様方にはご協力の方宜しくお願いしたいと思っております。この冊子につきましては、また読んで頂け

ればと思います。また大田市全域が対象となっておりまして、22ヶ所の文化財等々で構成した内容となっております。この大田市全域に散らばった22ヶ所の魅力をどう繋げていくかが今後の大きな課題かと思っております。認定となったということで、これから3年間、国から交付金・補助金等を頂きながら色々と事業を行っていきたいと思っております。

続きまして、「石見銀山学講座」ということをごさいます。右にQRコードがごさいます。これを読み込んで頂けると「石見銀山学講座」に参加出来るということです。定員20名となっておりますけども、ご協力して頂いて、是非、石見銀山学を勉強して頂ければと思います。以上でございます。

続きまして、5番目は令和2年度7月補正の予定ということで、お示ししておりますが、7月22日にコロナ対策の関係で臨時議会を予定しております。これは国の二次補正予算の関係で、またコロナ対策の関係で補正を出したいと思っております。これはあくまでも予定でございます。まだ財政との協議が整っておりませんので、一応、教育委員会の考えをお示ししたいと思っております。今日皆様のお手元にお配り致しております。総務課としてはGIGAスクール構想ということで、児童・生徒に1人1台のタブレット・パソコンをとすることで、3年計画でございましたけども、それを前倒しして今年度一気にやっしまおうということでございます。その関係で各学校の光ケーブル化整備を今年度予算化してございまして、既に各学校を訪問させて頂いて、今年度中には全ての学校を光ケーブル化する予定と致しております。それに合わせてGIGAスクールとうことで、1人1台のタブレットを配布したいと思っております。これにつきまして今回の補正予算要求に出したいと思っております。また、学校感染症対策ということで、小・中各学校に規模、感染状況により1,000千円から1,500千円、幼稚園は各園500千円、感染予防の消耗品・備品等々、各学校の状況に応じて使えるお金を各学校に配分するということです。これも要求したいと思っております。

また、学校教育課の関係では、ドアや色々な場所の消毒、登下校時のマスクチェック等、教員の負担になっているため、それを軽減するためにスクールサポーターと学習支援員の追加配置ということで、スクールサポーターを各校に1名ずつ追加配置したり、



学習支援員を配置。30名・40名の学級を国の示す2メートル間隔で配置すると、一つの教室に入りません。そうすると一つの学級を二つの学級にせざるを得ない。そうすると教員の数が足りなくなるため、教員の免許を持っている学習支援員が入っているという、一つの例ではありますが、そういうような形で大田市としても追加配置としてスクールサポーター、学習支援員を要求していこうかと思っております。

社会教育課でございますけども、図書館の蔵書、幼児の読み聞かせの図書セット、家庭の学習支援等、様々なことをコロナの影響として、予算を取っていきたいと思っております。

石見銀山課では、先程も申しました日本遺産の関係で早速予算を執行したいと思っておりますので、この7月の臨時議会に日本遺産の予算を提出したいと思っております。また、文化活動支援ということで、コロナの関係でスポーツ同様、文化も止まっております。それを再開するにあたって通常通り行かないということで、大きく経費がかかるということが生じますので、そういう部分についての支援を出来ないかと予算要求をしたいと思っております。

また、その他にALTの配置ということで、実はALTが1名このコロナの影響で7月の予定よりも早く4月に帰国したため、1名欠員という形になっております。そのようなことがありましたので、ALTの配置も何とかしたいと思っております。

冒頭に申しましたように、未だ市長・財政等々との協議も進んでおりませんので、何とか教育委員会としては付けたいと思っておりますので、教育委員の方々ご協力を宜しくお願い致します。

続きまして、6番目です。第4回「学校のあり方に関する実施計画の検討委員会」がコロナの関係で開催できませんでしたが、第4回目を第3回までの反省を踏まえまして7月3日14時から、市民会館中ホールにて実施致します。また第5回目を7月31日、時間は未定ですが、市役所4階で開催予定です。

もう一点でございます。毎年7月2日に「世界遺産登録記念日給食」を実施致しておりましたが、この度このコロナの関係で、記念日給食は実施致します。例年市長・議員・教育委員の方々に各学校に訪問して頂いて一緒に食べて頂いておりますが、それは中止とさせていただきますので、楽しみにしておられたかもしれませ

んが、大変申し訳ございませんが、今年に限っては訪問はなしとさせていただきます。但し記念日給食はさせていただきます。メニューはどのようになっていますか。

三谷センター長 はい。事前に紙をお配りしておりましたが、一部変更がございまして、「縁結び梅ご飯」・「大田の和牛と豚肉のふるさと炒め」・「切り干し大根の海苔のり和え」・「お祝いすまし汁」・「天ぷら饅頭」と決まりました。

教育長 以上でございます。私の報告の方が多かったような気がします。申し訳ございません。

梶委員 この7月3日と31日の「学校のあり方に関する実施計画の検討委員会」とは協議会ですか。審議会ですか。そして、内容と参加者はどのようになっていますか。

教育長 これは実施計画ということで、基本方針を昨年中に作成しました。その実施計画ということです。第4回の内容はどうなっていますか。

勝部課長 重点的な取り組みをうたっております、その内容について色々議論頂くこととなっております。

梶委員 それは教育委員会の会議ですか。

川島部長 内部の会議ではなく、検討委員の方に集まって頂いて開催します。我々の対応はどうですか。

教育長 教育委員会の会議ではありませんので、教育委員の方は傍聴ということになります。

他に何かございますでしょうか。よろしいでしょうか。

委員 (はい)

教育長 今のところ学校関係は休んだ事により、授業等々に影響が出たり問題等が発生したりはしておりません。授業についても順調に進んでおり、一部の学校につきましては夏休みについても従来通りで十分やっつけていけるところもあります。しかし行事が無くなっていますので、行事が無くなったところに授業を充てられるので授業数としては確保出来ているようです。プールの授業が無くなって、がっかりされている学校はあるようです。

木村委員 水泳大会は2年連続で中止ですね。

川島部長 去年は台風で中止でした。

仲野委員 よろしいですか。GIGA スクールの件ですが、将来的に ICT の担当の先生でしたり、市教委に専門の方を置いたり、どのようにな

りますか。

川島部長 ICT 担当の先生といたしますか、教員の皆さんが使いこなして、だんだんスキルを高めて行くと。最初は出来ることからやっていかなければと思いますが、そのサポーターを各学校に配置する方法もあります、それを市内でやる人が居るかという、なかなか揃わないということもあります。IT 企業の協力を得て巡回して頂くとか、指導して頂くということがメニューの中にあります。そして、もう一つ IT 学習支援員というものもありまして、これは学校の先生方をサポート、実際に教えてもらったりという支援員を配置する方が良いと思っています。これがどこまで配置出来るかというのは準備の段階です。ハードが整備されても活用されなければ意味がないので、授業の中でどのように活用するか、あるいは学校と家庭との連絡だとか、今回のように休業になった時の対応等、色々やり方があると思いますので、しっかりと操作になれてもらって、うまいツールとして使ってもらえると良いと思います。

教育長 大田の場合は市長が熱心に IT 企業を誘致していますので、その関係で、その企業と一緒にお願いをする中で活用していきたい、若い先生方がプログラミングとか IT 関係の授業を受けて来ていないということもあるので、大田市だけで先生方の研修とかしてもどうしようもないので、県として責任を持ってやって、大学等についてもそういう授業科目を増設するとか、当然必要になってくると思いますので、今回、国や県に対して要望していこうと考えています。実際、先生方もなかなか難しいと思います。また、今回のコロナの関係で、自宅でネットに繋いで勉強できるということ、今回アンケートを取りました。8割の家庭に Wi-Fi 環境があるようで驚きました。既に地域によっては 100%のところもありました。もしそういう時には、環境がない所にルーターを貸し出しするとか、格差が付かないようにしなければならないと思っています。

木村委員 操作方法は子どもの方が、よく知っていますよね。

仲野委員 大学の先生と話をすると、オンラインの授業の準備が大変だと言っていました。だから先生方が、それを使ってするにしてもサポートする体制がないと、なかなか使いにくいかなと思います。

川島部長 小学校だと 45 分、中学校だと 50 分、授業を全部オンラインで

やろうとすると子どもも疲れますし、今回コロナで15分位の長さの中で、コンパクトにやっていくところが多いように感じています。

教育長 それは最終手段ですね。私はオンライン授業が好きではないので。やはり実際に接して、知識を教えるだけが教育ではないので、人間としての人間性と言いますか、そういうコミュニケーションが必要ではないかと思いますが。

木村委員 その子が、本当に理解しているか分かりませんよね。ここでオンラインしながらゲームをしても分かりませんよね。

仲野委員 逆に言うと、Face To Faceは出来るけれども、今まで、積極的ではない子どもとの関わりが持てて良いという話もあります。そう言った子達が、オンラインで対話出来るというような意見もあるようです。

木村委員 ここにクラスメイトの画像が出たり、説明文がポンッと送られて来て、それを見て、その問いについて答えて、答えを送信したりもあるようです。

教育長 オンライン授業は不登校とか、学校に来られない子ども達には、良いかと思えます。

仲野委員 逆に言うと、その方がメリットが見えて来た感じですね。

教育長 先生方が大変だと思います。

福岡委員 違った質問をしてよろしいでしょうか。小学校へ英語教育が入りましたが、今の英語教育の実態はどうなっていますか。

和田課長 今年から全面実施ですので、今年配られた教科書全部、DVDやワークシートが付いていまして、どの学級もそれを使用し、活動しながら出来るものを文科省が配付しているので、割とスムーズに出来ていると思います。今年、大田小と久手小だけは英語の専科教員が1名ありまして、大田小と久手小兼務で、中学校の英語の教員の免許を持っている方が大田小に居られて、その方が大田小と久手小の3年生以上の外国語教育の授業を全部、本当は、この方達のような、英語の免許を持っているか、英検の準2級以上の方が、それに当たれるのですけども、こういった方が何処の学校にも配置されていけば良いところではありますが、今年度、石見地域、浜田から西で始めて、大田小と久手小兼務で1名配置されたところでは、はじめ、先生方も負担感があるかと思いましたが、文科省が用意したものがワークシート等全部入っていたり、

学習計画が他の教科のものに比べて、割と充実したものが付いていましたので、割とスムーズに先生方やって頂いていると思っております。

教育長 北三瓶は中学校が兼務していますので、北三瓶中学校の英語の先生が小学校の英語の授業をしています。

川島部長 3・4年生が外国語、週1コマ、5・6年生が外国語、週2コマ、今年から完全に実施しております。

教育長 ALTも配置して実施しております。。

木村委員 下の子が、今年5年生で、先日の参観日の後の懇談会で「英語が教科として入りましたが、今までとどのような違いがありますか」と質問しましたが、担任の先生が「中学校に上がってから、英語の授業を始める時に戸惑いがないように、この5・6年生の2年間で、3・4年の時より1コマ多く取って『英語は楽しいよ』ということをも身に付けてもらえる為の授業なので、厳しくやるものではなく、やっていく中で単語を1つでも2つでも覚えてもらえたらな」とおっしゃっていました。

川島部長 5・6年生は評価がありますが、3・4年生は評価はありませんか。

和田課長 評価は記述のみです。

川島部長 本当に中学校に上がる為の、イントロダクションとして、外国語を学ぶことは楽しいと、そういう感覚にして行くことが必要ですね。

教育長 その為、小学校でどういう事を教えているか、どういう活動をしているか等、中学校の先生が知っておかないと、ちゃんと繋がっていかないと子どもが戸惑うかと思えます。校長会で私の方からお話させて頂きましたが、中学校の先生が小学校の参観をして、小学校でどういう事をしているか熟知してやらないと、今まで通りにはならないと思えます。

教育長 他にございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

委員 (はい)

教育長 はい。それでは次回は7月28日火曜日午後2時からです。場所は本日と同じ2階第1会議室です。以上で、第7回の定例教育委員会を終了させて頂きます。ありがとうございました。

以上をもって委員会を閉会した。

以上の会議録は、前回の会議録として承認を終了した。

令和2年 7月28日

作成者 総務課長補佐 森 育雄

以上の会議録は、前回の会議録として承認を終了した。

令和2年 7月28日

教育長 船木三紀夫

委員 梶 伸光

委員 竹下 ちとせ

委員 仲野 義文

委員 篠間 信隆

委員 木村 貴子